

## 認定調査とつきクン通信（第10号）

### 4-3（特記内容）

家族の話では、病気の話をしているとよくならないと不安になり急に泣きだすことがときどきあるとの事。  
\*ときどきある\*

## あなたならどのように、書きますか？ 考え中・・・

ココより下を折って、考えてネ。 自分の特記ができた後で見てください。

### 確認事項（専門調査員からの確認内容）

場面や目的からそぐわない状況ではないと思いますが、いかがでしょうか。

### 回答（調査員から）

「ない」へ変更する。

\*「ない」へ変更する\*

### 注意点

感情的にうめくなどの状況が不自然なほど持続したり、そぐわない場面や状況で突然笑い出す、怒り出す等、場面や目的からみて不適當な行動のことである。もともと感情の起伏が大きい等ではない。該当の場合は具体的な頻度の聞き取りもお願いします。

（上記の特記は、**病気の話をしていてよくならないと涙ぐむのは場面や状況に合致しているため該当しない**）

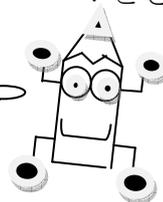
### 特記記載例

家族の話では、昔から涙もろく、昔の話で直ぐに泣いてしまうが、場面や目的からみて不適當な行動ではないため「ない」を選択する。  
\*ない\*

### 特記記載例

家族と穏やかに会話をしていたが、会話の内容とまったく違う事で突然怒りだして収まらなくなることが、月の1～3回程度あり、そのたびに家族がそばでなだめるため手間がかかっている。  
\*ときどきある\*

4群の**5.6.10.11.13.14.15**の項目の留意点、同様に場面や目的からみて不適當な行動があるか、周囲との状況に合致しない行動があるかで





## 認定調査とつきクン通信（H28第5号）

（H28年度は皆さんが書いた特記から「あいまいな表現」について考えます）

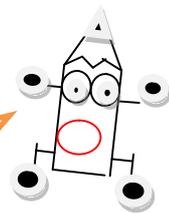
### 4 - 3 感情が不安定

皆さんが書いた特記

毎日、夫を呼び、痛みや寂しいなどの訴えを繰り返している。常時不安定な様子とのこと。

選択肢 「ある」

定義では 悲しみや不安などにより涙ぐむ、感情的にうめくなどの状況が不自然なほど持続したり、あるいは そぐわない場面や状況で突然笑い出す、怒り出す等、場面や目的から見て不適当な行動の事・・・とあるね。か のどちらの条件に該当するのか考えてみてね。



うーん…。常時不安定だと言われたので「ある」としたけど・・・ の、場面には合った行動をしているし・・・もう少し夫に状況を確認してみるね。

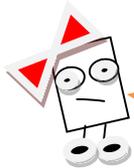
### どこが《あいまい》だったのか

の、不適当な行動ではないと判断される。では、 の不自然なほど持続しているのか・・・について、特記からは判断できない。

問い合わせた結果、以下の特記に修正されました

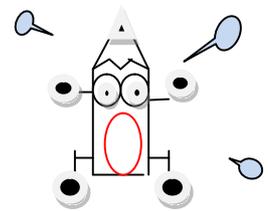
毎日、夫を呼び、痛みや寂しいなどの訴えを繰り返している。夫の話ではその時は落ち込んだ様子が見られ不安定だが、ずっとその状況が持続しているとまではいかないとのこと。特記のみとした。

選択肢 「ない」



不自然に持続しているのか、場面や目的から見てどうなのか・・・なのね。うーん。

そうだよ。何度も言うけど、定義に沿った特記の記載が必要だよ。



暑い中、調査員の皆さん。熱中症には気を付けてね。いつもありがとう



平成29年8月1日

介護保険課認定係

## 認定調査とつきクン通信（H29第5号）

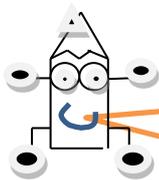
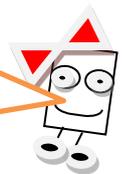
（H29年度は、認定調査員e-ラーニングの問題から一緒に学びましょう）

質問 **4-3** **感情が不安定**（基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。）

家族の話では、昔から涙もろく、テレビドラマなどを見ていると直ぐに泣いてしまうことが1カ月間で1、2回ある

- 1、ある
- 2、ときどきある
- 3、ない

うーん。これは頻度の問題よね。1カ月に1、2回だから答えは2「ときどきある」だと思うけど。

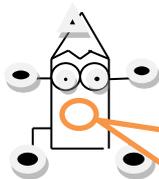


そうかな。下記の定義を読んでもう一度考えてみて！

### e-ラーニング【解説】感情が不安定の定義

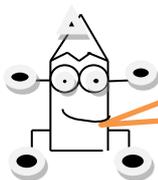
「泣いたり、笑ったりして感情が不安定になる」行動とは悲しみや不安などにより涙ぐむ、感情的にうめくなどの状況が不自然なほど持続したり、あるいはそぐわない場面や状況で突然笑いだす、怒り出す等、場面や目的から見て不適當な行動があるかどうかで選択します。

この場合は昔から涙もろいとあるわね。涙ぐむ状況が不自然なほど持続もしていないし…。テレビドラマを見て泣いているのはそぐわない場面ではないわね。そうすると「ない」になる？



その通り！この項目の大事な所は、元々感情の起伏が大きいか等ではなく、**場面や目的から見て不適當な行動があるかどうかで選択するんだ**。その上で選択基準の「行動の有無」と「頻度（ある、ときどき）」を聞き取り、特記事項は発生している介護の手間となる具体的な「内容」をその「頻度」と合わせて書く必要があるんだよ。

よく「思い通りにならないと直ぐ怒り出す」と家族から言われることがあるけど、場面や目的から見て不適當なのかどうかを判断するのね。



そうなんだよ。単に感情が不安定な様子だけでは当てはまらないんだ。よく状況を聞き取ってね。